

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(1)政策	コード	名称
	4	(4)次世代をともに育成するまちづくり

(2)基本施策	コード	名称
	8	①子どもを生み育てやすい環境をつくる

(3)生活課題	8	不安や足かせや孤立感なく、子どもを産み育てるような環境や支援が整っている。
---------	---	---------------------------------------

(4)評価実施年度	平成 20 年度
-----------	----------

(5)評価責任者職名	健康福祉部長
------------	--------

(6)評価責任者氏名	山崎 猛夫
------------	-------

(7)評価者	伊賀支所長、青山支所長
--------	-------------

(9)継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果						
					H19 決算額	H20 予算 額・補 正要求 額	H21 要求 見込額	人	人件費	(14)指標名	指標の数値		個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
											(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)	(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	(19) 必要性	(20) 有効性		

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評 価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			

継続	279	女性相談事業	130700	少子化対策課	1,903	1,910	1,910	0.3	2,160	女性相談件数	158	300	件	I	4	3	4	3	A	現状維持
継続	282	ファミリーサポートセンター運営事業	130700	少子化対策課	3,900	3,860	3,860	0.2	1,440	相互援助の実施数	428	350	件	I	4	4	4	3	A	現状維持
継続	286	私立保育所補助金	130700	少子化対策課	79,185	86,924	86,924	0.2	1,440	延べ利用児数	12,538	12,500	人	I	4	4	4	4	A	現状維持
継続	296	放課後児童クラブ整備事業	130700	少子化対策課	29,972	37,088	1,090	1.0	7,200	施設設置箇所数	6	8	箇所	II	4	4	2	4	A	拡大
継続	298	児童館事業経費	130710	健康福祉部 しろなみ児童館	1,303	1,263	1,263	1.5	10,800	教室への参加率	65	70	%	I	4	3	3	2	B	現状維持
継続	583	まえがわ児童館事業	551200	いがまち人権センター	2,332	2,464	2,465	0.5	3,600	体験スクール・チャレンジ教室・野球教室・音楽教室・小学生自主学習会	110	120	回	I	4	3	4	3	A	現状維持
継続	950	児童館事業経費	751100	青山支所 青山文化センター	191	170	170	0.4	2,880	活動全体の参加児童延べ人数	648	650	人	I	4	3	4	3	A	現状維持
継続	310	不妊治療助成事業	130900	健康福祉部 健康推進課	505	650	650	0.1	720	助成申請件数	7	5	件	I	4	4	3	4	A	現状維持
22新規	2204	依那古第2保育所改築事業	130700	少子化対策課	0	0	0	0	0	進捗率	—	—	%	II	4	4		4	A	
22新規	2205	(仮称) 私立保育所改修補助金	130700	少子化対策課	0	0	0	0	0	施設改修箇所数	—	—	箇所	I	4	4		4	A	

無			無		2	b	
無			無		2	b	
無			無		1	c	基本施策に対する有効性は高く、今後とも保育の充実のため必要な経費である。
無			無		1	a	放課後児童クラブのニーズは高く、今後とも施設の整備に努める必要がある。
無			無		1	b	
無			無		1	b	
無			無		1	b	
無			無		3	d	これまでの利用実績からコストを多少縮減しても成果は維持できる。
無			無		4	d	伊賀市保育所(園)あり方検討委員会の提言を踏まえ、検討をお重ね関係者の理解を得る必要がある。
無			無		3	d	

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4)評価実施年度	平成 20 年度
-----------	----------

(1)政策	コード	名称
	4	(4)次世代をともに育成するまちづくり

(5)評価責任者職名	健康福祉部長
------------	--------

(6)評価責任者氏名	山崎 猛夫
------------	-------

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	8	不安や足かせや孤立感なく、子どもを産み育てるような環境や支援が整っている。
	8	①子どもを生み育てやすい環境をつくる			

(7)評価者	伊賀支所長、青山支所長
--------	-------------

(9)継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果								
					H19 決算額	H20 予算額・補 正要求額	H21 要求 見込額	人	人件費	(14)指標名	指標の数値		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
											(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		
23新規	2301	(仮称)認定こども園設置事業	130700	少子化対策課	0	0	0	0	0	施設の設置	—	—	箇所	I	4	4	4	A		

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評 価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			
無			無		4	d				整備に当たっては、関係機関と十分調整する必要がある。